

マリーナ通信



$N 37^{\circ} 21.48'$

$E 138^{\circ} 31.35'$

発行日 2002年 4月(創刊号)

発行者 新潟県柏崎マリーナ

〒945-0854 新潟県柏崎市東の輪町 8-18

: 0257-21-1255 fax : 0257-21-1670

E-mail : k-marina@orion.ocn.ne.jp

創刊によせて

日頃は、当マリーナをご利用いただきまして、まことにありがとうございます。
さて、この度兼ねてより検討中でしたマリーナ会報「マリーナ通信」を発刊させていただきます。
この会報は、当方からの一方的な連絡ではなく、各種情報、皆様方からの投稿や各クラブからの連絡等堅苦しくないものを目指してまいりたいと思います。

創刊号で、内容的に乏しくなりましたが、今後季刊的に発刊したいと考えております。

ひとつお詫びがございます。この会報も電子メールで発信しようとして準備しておりましたが、準備が整わず、当面紙面により、ご送付させていただきます。▲ 去る2月からメールアドレスをお聞きしておりましたが、個々の連絡手段として活用させていただく場面がありますので、ご了解いただきたく存じます。

今後とも、当マリーナをご愛顧いただきますよう改めてお願い申し上げます。

平成14年4月1日
新潟県柏崎マリーナ管理事務所長

お知らせ

昨年起きた「米国同時多発テロ事件」発生以降、事態の深刻化が予想されており海上保安庁からも海上警備への協力の通達が届き、現在もロビーに掲示しているところです。そこで、当マリーナをご利用の皆様方に再度ご案内すべく注意点をいくつか挙げておきます。

マリーナ及び海上において、船舶への立ち入り検査を行う場合があります

「東電柏崎・刈羽原子力発電所」港口付近1km以内に近づくと臨検を受けます。

出港時には海技免状を携帯し、乗員はライフジャケットを着用すること。

不審と思われる船舶を見かけたら、「118番」へ速やかに連絡してください。

警備の期間は当分続くとの事です。

今後とも以上の点に気をつけて航行して下さい。

~~~~~

海図について : 2年前より海上保安庁の方で海図の測地系を「日本測地系」から「世界測地系」に順次発行してきましたが、平成14年3月末をもって日本周辺海域の全ての海図が世界測地系海図となります。よって日本測地系海図は平成14年4月以降使えなくなりますので(日本周辺で400~500mのズレがあります) お早めの交換をおすすめします。(海図とGPSを併用の方はGPSの方も変更が必要となってきます)

浚渫<sup>しゅんせつ</sup>について : 現在進めております、マリーナ港出入口付近の浚渫工事ですが、例年以上の砂が堆積している状況のため、作業が遅くなりご不便をお掛けいたしております。

新潟県からも4月下旬までには終わらせる予定と聞いておりますので、しばらくの間ご容赦いただきます様お願い申し上げます。

## 平成13年度レスキュー報告(平成13年4月~平成14年3月)



平成13年度中のレスキュー艇の出動回数は7回でした。

この中にはレスキュー要請はあったものの「何とか自力で帰港出来た」、「しばらくしたら直った」、「仲間の船に助けてもらった」などのものもあるため実際には倍近い数字になると思います。原因は様々ですが、おもにエンジン系のトラブルが多かったようです。

| 時期       | 救助要請時間  | 場所/マリーナからの距離               | トラブルの状況  |
|----------|---------|----------------------------|----------|
| 13年/4月中旬 | 11:00ごろ | 柏崎本港沖/3 <sup>キロ</sup>      | エンジントラブル |
| 4月下旬     | 10:30ごろ | マリーナ沖/10 <sup>キロ</sup>     | オイル漏れ    |
| 5月中旬     | 10:30ごろ | 椎谷沖/13.5 <sup>キロ</sup>     | オーバーヒート  |
| 7月上旬     | 8:30ごろ  | 鯖石川河口/4.5 <sup>キロ</sup>    | 燃料切れ     |
| 7月下旬     | 11:30ごろ | 鯨波漁港付近/500 <sup>メートル</sup> | エンジントラブル |
| 8月上旬     | 8:30ごろ  | 鯨波沖/500 <sup>メートル</sup>    | オーバーヒート  |
| 8月上旬     | 12:20ごろ | 鯨波沖/2 <sup>キロ</sup>        | 漂流船曳航    |
| 14年/1月下旬 | 10:00ごろ | 笠島港内/5.4 <sup>キロ</sup>     | シフト系トラブル |

海上保安庁の要請による出動

~~~~~  
4月1日より小型船舶の登録制度がスタートします。皆さんの中にはまだよく分からないという方もたくさんいらっしゃると思いますので、この機会にご理解いただきたいと思います。

~ 小型船舶の登録制度開始について ~

ご存知のように4月1日より登録制度がスタートしました。いろいろな情報等で混乱しているのが現状だとは思いますが、要は車の登録と同じようになると考えて下さい。**ただし、車庫証明に代わる保管場所等の手続きは現段階では必要ありません。**今後新艇はもちろんですが、現在使っている艇も船体検査(中間・定期・臨時)になった時点で登録することになります。また、名義変更等の場合も同じです。

そのため、今までは認印ですんだものが個人所有では実印と印鑑証明書が、法人所有の場合は社判・会社の実印及びその印鑑証明書が必要になります。(場合によっては商業登記簿謄本が必要になってきます)

現在お使いの艇は次の船体検査が来るまでは今まで通り使えますが、検査期限が過ぎても登録のない場合は使えなくなります。なお、船検と登録に関することでご質問などありましたら、マリーナの担当者(本間)までお願いいたします。

おさかな事典 第1回:「鱈」

日本近海にはマダラ、スケトウダラ、コマイの3種が分布します。ヨーロッパでも、古来より、水産上の重要な資源であり、特に「タイセイヨウマダラ」はニシンと並んで古くから海洋漁業を支えてきました。北大西洋ではその資源を巡ってアイスランドとイギリスのあいだで「タラ戦争」が起こったほどです。

タラ

スケトウダラ



コマイ



マダラ



タラは腹が大きく膨らんでいるのが特徴で、食欲の旺盛な魚です。「たらふく（鱈腹）食う」という言葉の語源にもなっています。和名の「タラ」は体表の模様が「まだら」であったため、タラと名付けられたという説があります。また「コマイ」はマダラなどに比べて「小さな（こまい）魚」という意味があります。

旬：12月～2月 「鱈」の字のごとく、厳冬期がもっとも美味しい。この時期にとれるマダラを「寒ダラ」と呼ぶところもあります。

~~~~~

## <カードキーシステムの運用状況について>

昨年11月にマリーナの正門が新しくカードキーによる電磁ロック式のものに変わりました。これにより利用者の方々は「24時間・365日」マリーナを利用することが出来るようになり、以前よりあった「休港日に出港できるようにして欲しい」などや「荒天時に自分の船の様子が見たい」といった“いつでもマリーナに自由に入りたいという”利用者側の要望にも応えられる体制に近づいたのではないかと思います。

スタートから約5ヶ月が経ち、事前の説明会だけではまだまだ分かりづらい面もたくさんあることと思います。そこで、スタートからの5ヶ月の間でよく起こったエラーを上位3つあげてみますので、今後下記の点に注意してご利用いただければと思います。

- 第1位 **開扉警報**：いわゆる「開けっ放し」・「閉め忘れ」をしてから2分後に警報が鳴ります。
- 第2位 **施錠エラー**：扉を閉める際に最後までしっかりと押して施錠を確認しないと、閉めたつもりが閉まっていないという事態になってしまいます。
- 第3位 **未入退室エラー**：カードを読取り機にかざした後、10秒経過すると再び施錠してしまいます。



第1位 **開扉警報**

第2位 **施錠エラー**

第3位 **未入退室エラー**

門を開けたら必ずストッパーをかけて下さい。

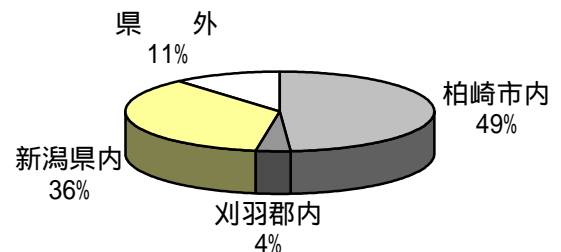
## 保管艇数の推移に関するデータ

平成 14 年 4 月 1 日現在の柏崎マリーナの保管状況は、以下のとおりです。また、これから新規の艇も入って来ますので、保管艇数は随時変化します。

(地域別内訳)

|      |     |       |
|------|-----|-------|
| 柏崎市内 | 81  | 48.8% |
| 刈羽郡内 | 6   | 3.6%  |
| 新潟県内 | 60  | 36.1% |
| 県外   | 19  | 11.4% |
| 合計   | 166 |       |

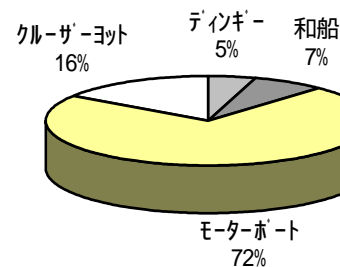
地域別内訳



(艇種別内訳)

|          |     |     |
|----------|-----|-----|
| ディンギー    | 8   | 5%  |
| 和船       | 12  | 7%  |
| モーターボート  | 120 | 72% |
| クルーザーヨット | 26  | 16% |
| 合計       | 166 |     |

艇種別内訳



## 編集後記

次号の発行時期は未定ですが、不慣れながらも皆さんに引き続き読んでいただける内容を心がけ発行していきたいと思っておりますので、ご意見・ご感想等ございましたらお聞かせください。

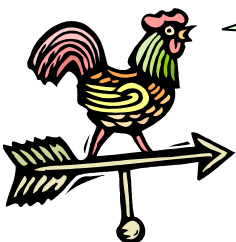
### <告知>

会報への投稿をいただける方を募集しております。テーマは「海に関すること」なら何でも OK です。また、各クラブ単位での連絡にも活用していただければ幸いです。

「マリーナ通信」の新しい誌名も募集しております。これぞというものがありましたらお聞かせ下さい。次号の会報名に使わせていただきたいと思っております。

尚、内容等でお気づきのことがありましたらお知らせください。

## 掲示板



### <電子メールのアドレスを教えてください！>

利用者の方々の中にはもう既にご利用の方も多いと思いますが、当マリーナでも昨年より電子メールの環境を整えました。今後利用される方がますます増えて来るようであれば、紙面に加えて電子メールでのニュース配信やお知らせ等も検討しておりますので、共同オーナー・ご家族・ご友人の方々も含めアドレスをお持ちの方はぜひ教えて下さい！